新潟日報
2021年（令和3年）
9月7日
火曜日
白露（はくろ）

今年は純米部門
仏の日本酒品評会
真野鶴が最高賞
尾畑酒造

フランスの日本酒品評会「KuraMaster（クラマスター）」で、尾畑酒造（佐渡市真野新町）の「越後真野鶴　純米吟醸無濾過瓶燗」＝写真＝が、純米酒部門で最高賞のプラチナ賞に輝いた。「佐渡の食材の味わいを引き上げるお酒が評価された」と関係者は受賞を喜んでいる。

品評会は2017年からパリで開催。今年は6部門に960点の応募があった。ソムリエやシェフなど72人が審査。純米酒部門のプラチナ賞は45点が受けた。

尾畑留美子専務によると、フランスでは料理と組み合わせて楽しめる、はっきりとした味わいの清酒が評価されるという。受賞した酒は、朱鷺（とき）と暮らす郷づくり認証米として栽培された酒米「越淡麗」を使用し、深みや甘みを濃く感じられる味わいに仕上げた。

尾畑酒造は2017年から同品評会に出品し、昨年初めて純米大吟醸部門でプラチナ賞を受けた。尾畑専務は「海外の品評会を通して佐渡のお酒を知ってもらえるよう、出品は続けたい」と話した。

希望小売価格は720ミリリットル入り1925円。真野新町の直売所とオンラインショップ、県内外の酒販店で販売している。問い合わせは尾畑酒造、0259（55）3171。